RACE SUMMARY

**2026 年 11 月 22 日（日）**
**SUPER FORMULA 第 12 戦 予選・決勝**
**鈴鹿サーキット**

予選結果

#64：18 位
#65：24 位

決勝結果

#64：10 位
#65：14 位

概要

・2026 シーズンの最終戦
・公式予選は 2 台揃って Q1 でノックアウト
・決勝は後方からのスタートで挽回を図り、それぞれポジションを上げて、佐藤は 10 位、フラガは 14 位でフィニッシュ

コメント

総監督：中嶋 悟
「最終戦にふさわしいレースをするために準備をしてきましたが、思うような結果にならず残念です。ただ厳しいなかでもドライバー2 人は頑張ったと思います。また来シ

ーズンに向けて上を目指して頑張っていきたいと思います。1 年間、たくさんのご声援をありがとうございました」

監督：伊沢 拓也
「2 台とも、トラブルなどで良い結果につなげられない最終戦になりました。チームランキングは、昨年と同じく 4 位で、上位チームの顔ぶれは一緒です。やはりトップ 3 の壁は高く、もっとレベルアップしなければ戦えないと実感させられました。しかし、そんな中でも昨年以上にいい戦いができたレースもありました。来年こそは目標を達成できるよう、シーズンオフもしっかりと準備をして戦いに臨みたいと思います。1 年間、たくさんの応援をありがとうございました」

#64：佐藤 蓮
「昨日の第 11 戦の戦いを踏まえて、いろいろと変更した中で予選に挑みましたが、感触や状況はあまり良くありませんでした。問題が起きているのは違う場所なのではないかと考え、決勝までにセッティングを大きく変えてみました。その結果、予選よりもいいグリップ感で走ることができたのは良かったです。伊沢監督のアドバイスもあって試してみたのですが、この状態だったらちゃんと戦えるということを実感したので、もったいないレースウィークだったなという思いです。ただ、原因が分からないまま終わるよりは、謎が解けて、ポジションも大きく上げて入賞でシーズンを締めくくれたのは良かったと思っています。開幕戦で表彰台に上がれたものの、それ以降は苦しいシーズンになりました。最終戦で見えてきた兆しを頼りに、また立て直していきたいです。今シーズンも応援ありがとうございました」

#65：イゴール・オオムラ・フラガ
「昨日から悩まされていたトラブルに対して、換えられるものは換えて今日に臨みましたが解消はされず、ドライビングでケアしながら走っていました。大きく症状は出ませんでしたが、完全に直ったかどうかはわからないので、テストでそのあたりを確認しないといけないと思っています。序盤はペースが苦しくて、最初は周りのクルマをパスしていけたのですが、タイヤのグレーニングも出てきたので予定よりも早くピットに入りました。復帰したスペースが良く、クリーンエアで走れたところ、ペース自体は悪

くなかったです。シーズン序盤から比べると、だいぶ進化した 1 年でした。まだまだ強いライバルたちはいるので、さらにレベルアップしていきたいです。応援ありがとうございました」

※PONOS NAKAJIMA RACING へのご声援をありがとうございました。